

VPC-DX1

3G/HD/SD-SDI/HDMI to ANALOG VIDEOコンバータ

《アップ・ダウンコンバート/フレームレート変換モデル》

— 取扱説明書 —

VideoPro

March 9, 2020

ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容が不明な点、疑問点等がございましたら、MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポート TEL: 078-265-1552 FAX: 078-265-1550
月曜～金曜: 10:00～12:00、13:00～17:00 ※土日祝日 および 当社指定休日をのぞく

ご注意

- 本書の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- 本書の内容や仕様は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きのことございましたら、当社までご連絡ください。
- 運用した結果については、3項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
- MEDIAEDGEはMEDIAEDGE株式会社の登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- Microsoft, Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。また、その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

表記について

- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 説明の便宜上、実際の製品イラストおよび画面写真が異なる場合があります。

■健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニターおよびテレビ画面に表示される強い光の刺激や点滅によって、体に異常を感じる方がいます。本製品の運用にあたっては、十分留意してください。

警告

電源コードを傷つけない

禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したりしないでください。電源コードを抜くときは、プラグ部分を持ってください。電源コードが痛んだら、使用を中止し、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換をご依頼ください。

— 2 —

お手入れについて

- お手入れの際には、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。コンセントに接続したままだと、感電や故障の原因となります。
- お手入れの際、シンナーなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。
- 長期間使用しないときは、電源ケーブルをコンセントから外してください。

個人情報の取り扱いについて

当社では、お客様の個人情報は原則として下記の目的以外では使用いたしません。

- ご利用の製品のサポートの実施
- 当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施
※ 調査結果につきましては、お客様の個人情報を含まない形で当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがあります。
- 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認
- ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内等の情報提供
- 懸賞企画等で当選された方への賞品の発送

保証規定

- 本機の保証期間は2年間です。
- 保証をお受けいただくには、ユーザー登録を行っていただく必要があります。
- ユーザー登録を行っていただくと、保証書がダウンロードできます。
- 保証期間の開始日は、当社出荷日を起点に翌々月1日より2年間となります。
- 取扱説明書に記載の注意事項や使用方法に反した使用方法による故障に関しては保証できません。
- 本保証規定は、日本国内においてのみ有効です。本機を日本国以外で使用した際の故障に関しては保証できません。

ユーザー登録方法

サンプル:

左記サンプルの場合
「VP12ZZ9999」が
入力いただくシリアルナンバーになります。

■ 内 容 物

VPC-DX1の梱包には下記のものが含まれています。

- ・取扱説明書 × 1
- ・専用ACアダプタ（日本国内仕様） × 1
- ・VPC-DX1本体 × 1
- ・HDMIケーブルクランプ × 1

HDMIケーブルクランプ使用方法

ネジをゆるめて、クランプをはさみ、ネジを締めて固定します。
クランプ本体とHDMIケーブルをバンドで固定します。

■ 接 続

本機と他の機器との接続は以下に行います。

1. 本機から付属ACアダプタのケーブルを取り外します。
2. 本体のDIPスイッチにてご使用になる設定を選択します。
3. 出力先の機器を出力端子へ接続します
4. 入力元の機器を入力端子へ接続します。
5. 本機に付属ACアダプタのケーブルを接続します。
6. 出力先、入力元の機器の電源を入れます。

— 5 —

■ パネル

■フロントパネル

- ①SDI入力端子 :3G/HD/SD-SDI信号を入力します。
- ②SDIスルー出力端子:SDI入力への入力信号をアクティブスルーします。
- ③HDMI入力端子 :HDMI出力カメラなどのHDMIソース機器を接続します。
- ④電源コネクタ :付属ACアダプタを接続します。
- ⑤ディップスイッチ :本体の設定を行います。
- ⑥LED :本体の状態を表示します。

■リアパネル

- ①ステレオミニジャック出力:不平衡アナログ・オーディオ出力端子です。
- ②YCbCr/CVBS/S-Video出力端子:
コンポーネント (YCbCr)、コンボジット (CVBS)、S-VIDEO出力端子です。
- ③DVI-I端子:
HDMI (HDMI-DVI変換コネクタ使用)、DVI-D、DVI-A、VGA (DVI-VGA変換コネクタ使用) 出力端子です。

■ 機 能

■ 7種類のビデオ出力インターフェースに対応

2種類のビデオ入力 (3G/HD/SD-SDI／HDMI)と7種類のビデオ出力 (コンボジット (CVBS)／S-Video／コンポーネント (YCbCr)／HDMI／DVI-D／DVI-A／VGA)に対応しており、ビデオ入力を任意の出力への変換できます。アナログビデオ、デジタルビデオの代表的なインターフェースをすべてカバーしています。

■ アナログ・オーディオ出力の入力レベル調整機能

不平衡アナログ・オーディオの出力レベルを-30dBu～24dBuの範囲で0.5dB刻みで調整可能です。

■ ディップスイッチ (DIPSW)機能による機器設定

本体DIPSWにより入力・出力インターフェース選択、出力フォーマット選択が可能です。その他の設定はBoxCenterによりWindowsパソコンから設定をすることが可能です。(DIPSWモードの場合、DIPSWの設定に従い起動し、USBモードの場合BoxCenterからの設定に従い起動します)

■ フレームレート変換 (59.94Hzから60Hzへ変換など)に対応しています。

■ HDMIオーディオは出力は最大8ch (LPCM)に対応しています。

Ch1、Ch2はアナログ・オーディオ端子から同時出力されますのでスピーカ等でモニタ可能です。(Lch=Ch1,Rch=Ch2)

— 6 —

分解しない

禁止

ケースのフタを開けたり改造したりすると、感電や火災の原因となります。内部の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご依頼ください。

ほこりや湿気の多い場所では使用しない

禁止

ほこりや湿気は、ショートの原因となり、発熱、火災や感電の原因となります。

内部に水や異物を入れない

禁止

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

雷が鳴りだしたら使わない

禁止

本体やプラグには触れないでください。感電の原因となります。

ぬれた手で触らない

禁止

ぬれた手で電源ケーブルのプラグや、コネクタに触れないでください。感電の原因となります。

直射日光の当たる場所に置かない

禁止

日光のあたる場所や熱器具のそばに置かないでください。火災や製品の故障の原因となります。

煙が出たらプラグを抜く

強制

本製品を使用中に万が一、煙が出る、異臭がするなどの問題が発生した場合には、直ちに使用を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。煙が出る、異臭がするなどの異常状態で使用を継続すると、火災や製品の故障の原因となります。異常が発生したら、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、煙が消えたのを確認してから、お買い上げの販売店もしくは当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

設置について

●不安定な台の上や傾いたところに置かないでください。落下するおそれがあり、けがをしたり、製品が故障したりする原因となります。

●電源コードやケーブル類は整理して配置してください。足を引っかけると、けがや製品の故障の原因となります。

●風通しの悪い場所や布などで覆った状態で使用しないでください。通風口がふさがれると内部に熱がこもって、火災や製品の故障の原因となります。

— 3 —

■ 出力端子接続

■HDMI/DVI-D/DVI-A/VGA接続

※HDMIはHDMI-DVI変換器を用いて接続します。
※VGAはVGA-DVI変換器を用いて接続します。

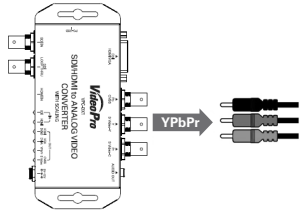
— 8 —

— 7 —

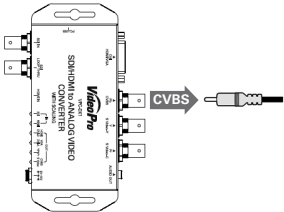
— 4 —

■ 出力端子接続

■コンポーネント(YCbCr)接続

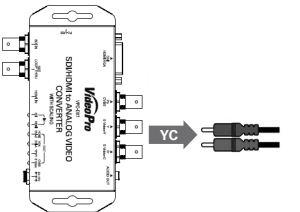


■コンボジット(CVBS)接続



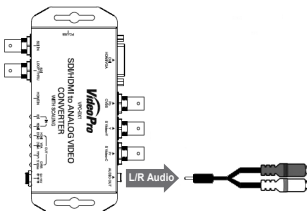
■S-Video接続

※S-Video端子-RCA変換コネクタを用いて接続します。



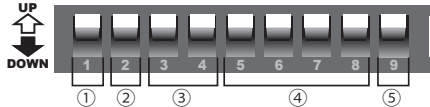
■アナログ・オーディオ接続

※RCA-ステレオミニプラグ変換コネクタを用いて接続



■ スイッチ

ディップスイッチにより本器の設定を行うことができます。



① USBコントロールモード(1: DIPスイッチmode/0: USBコントロールモード)

コントロールモード	DIPSW [1]
ディップスイッチ制御モード	UP
USB制御モード	DOWN

－ 9 －

■ スイッチ

④ 出力フォーマット選択表

出力ビデオフォーマットHDMI系/VGA系	DIPSW[5]	DIPSW[6]	DIPSW[7]	DIPSW[8]
1080p60 / 1920×1080 p60				
1080p50 / 1680×1050 p60				
1080p30 / 1600×1200 p60				
1080p25 / 1440×1050 p60				
1080p24 / 1440×900 p60				
1080i60 / 1400×1050 p60				
1080i50 / 1366×768 p60				
720p60 / 1280×1024 p60				
720p50 / 1280×960 p60				
480p60 / 1280×800 p60				
576p50 / 1280×720 p60				
480 i59 / 1024×768 p60				
576 i50 / 800×600 p60				
----- / 640×480 p60				
PassThrough				

※本体背面シルク記載の5-8 Video Output Resolutionにて、太文字フォーマットはHDMI/DVI/YCbCr出力モードの場合、細文字フォーマットはVGA/DVI-A出力の場合となります。CVBS/S-Videoの場合は480i59または576i50を選択してください。

⑤ フレームレート切替(1: 1000(60Hz) / 0: 1001 (59.94Hz))

フレームレート切替	DIPSW [9]
1000(60Hz)	UP
1001 (59.94Hz)	DOWN

※AV mode(CEA861)系のみに有効

■ スイッチ

※DIPSW[1]をUSB制御モードに設定した場合

- 本記の全ての設定をUSBから行うことが可能です。
- DIPSW[2]～[9]の設定は使用されません
- 設定内容は電源をOFFにしても保持され、電源起動時に使用されます。

※DIPSW[1]をディップスイッチ制御モードに設定した場合

- DIPSW[2]～[9]の設定が即時に使用されます。
- DIPSW[2]～[9]にて設定可能な項目はUSBから設定できません。
- 設定内容は電源をOFFしても保持されます。

☆電源起動時にはDIPSW[2]～[9]の設定が優先して使用されます。

(USBによる設定データは保持されますがDIPSW[2]～[9]に相当する部分は使用されません)

② 入力インタフェース選択 (1: SDI / 0: HDMI)

入力インタフェース選択	DIPSW [2]
SDI入力	UP
HDMI入力	DOWN

③ 出力インタフェース選択表

ビデオ出力インタフェース	DIPSW [3]	DIPSW [4]
HDMI / DVI-D	UP	UP
VGA / DVI-A	UP	DOWN
YCbCr(コンポーネント)	DOWN	UP
CVBS(コンボジット) / S-Video	DOWN	DOWN

同時出力されるビデオインタフェースについて

	同時に出力されるビデオ出力			
出力設定	HDMI/DVI-D	VGA/DVI-A	コンポーネント	コンボジット S-Video
HDMI/DVI-D		――	――	出力(*1)
VGA/DVI-A	――		――	――
コンポーネント	――	出力(*2)		――
コンボジット/S-Video	――	出力(*1)	――	

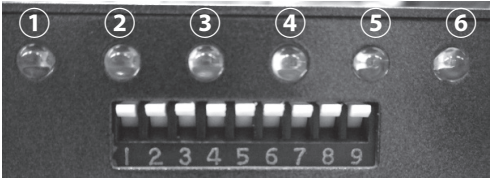
*1 出力フォーマットは480i59または576i50(フレームレートに従う)

*2 コンポーネント出力と同じフォーマットが出力されます。

※アナログオーディオ出力は常に出力されます。

－ 10 －

■ LED表示



LED	名 称	表示内容
①	SDI	緑点灯: SDIビデオ入力選択 青点灯: 入力未検出
②	HDMI	緑点灯: HDMIビデオ入力選択 緑点滅: HDCP検出(映像は出力されません) 青点灯: 入力未検出
③	HDMI / DVI-D	緑点灯: HDMIビデオ出力選択
④	VGA / DVI-A	緑点灯: VGA/DVI-Aビデオ出力選択
⑤	YPbPr	緑点灯: アナログコンポーネント(YCbCr)ビデオ出力選択
⑥	CVBS / S-Video	緑点灯: アナログコンボジット(CVBS)、S-Videoビデオ出力選択

■ ユーティリティソフトウェア【Box Center】

本機とPCを接続し、出力解像度設定・マルチスクリーン設定・アスペクト比設定などが行えるWindowsアプリケーションを用意しております。
弊社ホームページ(<http://www.videopro.jp.net/download/>)からダウンロードの上、ご活用ください。

対応動作環境

Windows XP / Windows Vista / Windows 7 / Windows 8

PCへのインストール方法

ダウンロードしたZip形式ファイルを同一フォルダに展開してください。

BoxCenter.exeをダブルクリックするとユーティリティが起動します。

PCとの接続方法

USB Bタイプ-USB Aタイプのケーブルを使って、本機サイドパネルのUSBコネクタとPCのUSB端子を接続します。以上で、接続は完了です。

使用時の留意事項

本ユーティリティは、複数のコンバータを接続して同時に制御することはできません。設定したいコンバータを順に接続し、設定を行なってください。

■ ユーティリティソフトウェア【Box Center】

Box Center ユーティリティの説明

- Input Source : 入力ビデオインタフェースが表示されます
- Input Format: 入力ビデオ信号のフォーマットが表示されます。
- Input Color: 入力ビデオ信号のカラースペースが表示されます。
- Output Source: 出力ビデオインタフェースが表示されます。
- Output Format: 出力ビデオ信号のフォーマットが表示されます。
- Aspect Ratio: 出力ビデオ信号のアスペクト比設定が表示されます。
- HDMI Out Audio Sampling Rate: HDMI出力オーディオサンプリング周波数設定が表示されます。

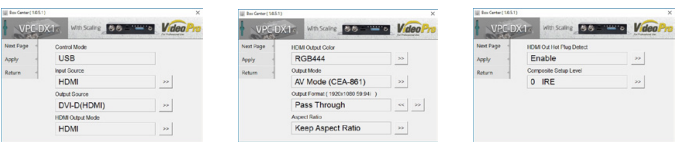
・Analog Audio Output Level :アナログ音声出力の設定されている出力レベルが表示されます。

・Audio Mute:オーディオミュート機能の有効(ON)・無効(OFF)が表示されます。

・Control mode :現在のコントロールモードが表示されます (DIPSW/USB)

・F/W Version :ファームウェアのバージョンが表示されます。

-----VIDEO-----



■Video Setting

・Control Mode:本体DIPSWのコントロールモード設定が表示されます。

▶USB:USBモードです。すべての設定をBoxCenterから設定・変更が可能です。

▶DIPSW:DIPSWモードです。DIPSWで設定できる項目以外はBoxCenterから設定・変更が可能です。

・Input Source:ビデオ入力インタフェースを選択できます。(デフォルト:SDI)

▶SDI:SDIインタフェースが選択されます。

▶HDMI:HDMIインタフェースが選択されます。

・Output Source:ビデオ出力インタフェースを選択できます。(デフォルト:HDMI)

▶DVI-D (HDMI):DVI-D(HDMI)出力が選択されます

▶DVI-A (VGA):DVI-A (VGA) 出力が選択されます

▶YPbPr:コンポーネント出力が選択されます。

▶CVBS+S-VIDEO:コンボジットとS-Video出力が選択されます。

・HDMI Output Mode:HDMI出力のモードを設定します。

▶HDMI :HDMIモードです。音声・InfoFrameなどの情報が多重されます。

▶DVI :DVIモードです。音声・InfoFrameなどの情報は多重されません。

・HDMI Output Color:HDMI出力の色空間を変更できます(デフォルト:YUV444)

▶YUV444: YCbCr 4:4:4が選択されます。 ▶YUV422: YCbCr4:2:2が選択されます。

▶RGB: RGBが選択されます。

－ 13 －

■ BoxCenter

-----Proc Amp-----

出力映像の調整を行うことが可能です。(デフォルト:全て128)

▶Brightness:ブライツネス調整(輝度信号のオフセットを変更)

▶Contrast:コントラスト調整(輝度信号のレベルを変更)

▶Hue:ヒュー調整(色信号の色相を変更)

▶Saturation:サチュレーション調整(色信号のレベルを変更)

-----Setting-----

■OSD Hide: OSD表示機能のオン/オフが可能です。(デフォルト:Un-Hide)

起動時や入力/出力フォーマットが変わった場合に画面上(左上)にOSDにて入力／出力フォーマットが表示されます。
▶Un-Hide: OSD表示を有効にします ▶Hide: OSD表示を無効にします。

■Pattern Mode: 内臓のパターンジェネレータ機能を利用できます。(デフォルト: Disable)

▶Disable : パターンジェネレータ機能を解除します。

▶各種パターン:表示するテストパターンを選択します。入力がない場合も出力可能です。

※音声は入力音声が出力され、入力がない場合は無音となります。

※テストパターンはWhite, Cross, Hatch, Color Bar, Gray, Window, H Ramp, WH Ramp, WV Ramp, Diagonal, Red, Green, Blueから選択します。

■Hardware Reset: 設定を初期化します。

■ 仕様

ビデオ入力フォーマット	別表1参照	ビデオ出力フォーマット	別表2参照
SDI入力	3G-SDI Level A Direct image format mapping (SMPTE 425M) 3G-SDI Level B-DL SMPTE ST 372 Dual Link mapping (SMPTE 425M) HD-SDI (SMPTE 292M) SD-SDI (SMPTE 259M)		
HDMI入力	HDMI Ver.1.3a、HDCP非対応、CEC非対応		
オーディオ入力	SDIエンベデッドオーディオ(LPCM, Max.8ch, fs=48kHz) HDMIエンベデッドオーディオ(LPCM, Max.8ch, fs=32kHz to 192kHz)		
ビデオ出力	HDMI/DVI※1※2 DVI-A/VGA(Separated Sync) ※2 コンポーネント(YCbCr) (1Vpp, 75Ω) コンボジット(CVBS) (1Vpp, 75Ω, SetupLevel 0IRE/7.5IRE ※3) S-Video (1Vpp, 75Ω, SetupLevel 0IRE/7.5IRE ※3)※4 SDIアクティブスルー出力		
オーディオ出力	HDMIエンベデッドオーディオ(LPCM, Max.8ch, fs=32kHz to 192kHz(入力スルー)) アナログ LRオーディオ (不平衡、-30dBu～24dBu切替※5、負荷抵抗10kΩ以上)		
入力端子	HDMI Type A x 1系統 SDI x 1系統		
出力端子	DVI-I x 1 (HDMI/DVI-D/DVI-A/VGA兼用) BNC x 3 (コンポーネント、コンボジット、S-Video兼用) BNC x 1 (SDIアクティブスルー出力)		
DIPスイッチ	ON:UP/OFF:DOWN	USBコネクタ	USB Mini-B x 1
LED	SDI/HDMI/OUT(HDMI/DVI)/VGA/DVI-A/YPbPr/CVBS/S-Video		
ケース	SECC / HDMI抜け止めケーブルクランプ付属		
寸法(突起を含まない)	L: 153mm x W: 63.6mm x H: 26mm	重量	330g
電源	ACアダプタ:AC100～240V / DC12V	最大消費電力	6.01W
動作温度範囲	動作温度範囲: 0 ～ 50℃ ※結露なきこと		
保存温度範囲	-20 ～ +60℃		

■ BoxCenter

- ・Output Mode:Output Formatリストの出力フォーマット系統を切替ます。
▶AV Mode (CEA-861) : CEA-861のAV系ビデオフォーマット
▶PC Mode (VESA) : VESAのPC系ビデオフォーマット
- ・Output Format:出力するフォーマットを選択可能です。(デフォルト:Pass Through)
Pass Throughを選択した場合は入力フォーマットと同じフォーマットを出力します。一部PassThroughに対応していないフォーマットが入力された場合は近いフォーマットで出力されます。※DIPSWモードの場合は操作できません。
- ・Aspect Ratio:ビデオ出力のアスペクト比を設定します。(デフォルト:Keep Aspect Ratio)
▶Keep Aspect Ratio:入力フォーマットのアスペクト比を保持します。
▶Full Screen:全画面での表示 ▶16:9: 16:9での表示 ▶4:3 :4:3での表示
▶Dot By Dot:Dot By Dotでの表示
- ・HDMI Out Hot Plug Detect :HDMI出力のHot Plug Detect (HPD)検出スルー機能です。(HPD信号はモニタなどのHDMIシンク機器から出力され本機で検出します)
▶Enable: HPD信号を検出した場合に、HDMI信号を出力します。
▶Disable: HPD信号の検出有無にかかわらず、常にHDMI信号を出力します。
- ・Composite Setup level:コンボジット出力セットアップレベルを選択可能です。(デフォルト:0 IRE)
▶0 IRE:セットアップレベルが0 IRE (日本)
▶7.5 IRE:セットアップレベル7.5 IRE (米国)

■Region of Interest

簡易映像切り出しモードです。ビデオ出力の任意の領域を切り出し、Dot By Dot表示またはFull Screenでの拡大表示が可能です。

※SD解像度出力設定の場合は動作しません。コンボジット・S-Video出力では動作しません。

-----Audio-----

■Audio Mute(デフォルト:OFF)

出力音声のミュート機能のオン/オフが可能です

▶OFF: ミュート機能が有効となり音声が出力されます

▶ON: ミュート機能が有効となり音声は出力されません。

■Audio Source(デフォルト: Default(Input))

入力音声のインタフェースを選択可能です。

▶Default(Input):ビデオ入力と同じインタフェースが選択されます。

InputにはHDMIまたはSDIが表示されます。

SDI:SDI Embedded Audioが選択されます

HDMI:HDMI Embedded Audioが選択されます。

■Analog L/R Audio Output Level (デフォルト: +4 dBu)

アナログ音声出力のデジタル入力0dBFSの場合の出力レベルを設定します。

-30dBu～+24dBuまでの間で0.5dBuステップでの設定が可能です。

■HDMI Audio Sample Rate:HDMI出力のオーディオサンプリング周波数を設定します。

(いずれの場合も内部SRCでリサンブルされます)

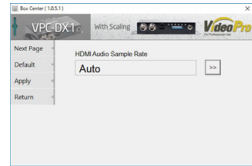
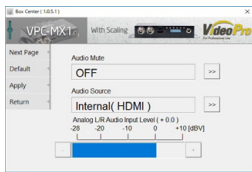
▶Auto: HDMI入力と同じサンプリング周波数で動作します。

(SDI入力選択時は48Khz固定です)

▶固定:HDMI出力のサンプリング周波数を指定できます。

次の周波数から選択可能です。

fs=32KHz, 44.1KHz, 48KHz, 88.2KHz, 96KHz, 176.4KHz, 192KHz



－ 14 －

■ 仕様

※1 DVI-HDMI変換コネクタ使用 ※2 DVIコネクタ兼用のため排他仕様

※3 SetuplevelはBoxCenterにて変更可能(デフォルト0IRE) ※4 BNCx2-S端子変換を使用

※5 BoxCenterにて切替(デフォルト+4dBu)、また0.5dBu刻みのレベル調整機能付き

別表1 ビデオ入力対応ビデオフォーマット <SDI入力対応フォーマット> SD : 720x480i59.94/60, 720x576i50, 720x480p59.94/p60, 720x576p50, HD : 1280x720p59.94/p60/p50, 1920x1080i59.94/i60/i50, 1920x1080p23.98/p24/p25/p29.97/p30, 3G : 1920x1080p59.94/p60/p50 <HDMI / DVI-A> 1920x1080p60, 1680x1050p60, 1600x1200p60 S D : 720x480i59.94/i60, 720x576i50, 720x480p59.94/p60, 720x576p50, H D : 1280x720p59.94/p60/p50, 1920x1080i59.94/i60/i50, 1920x1080p23.98/p24/p25/p29.97/p30, 3 G : 1920x1080p59.94/p60/p50 VESA : 1680x1050p60, 1600x1200p60, 1440x900p60, 1400x1050p60, 1366x768p60, 1280x1024p60, 1280x960p60 1280x800p60, 1280x720p60, 1024x768p60 800x600p60, 640x480p60 <コンポーネント(YCbCr)> SD : 720x480i59.94, 720x576i50, HD : 1280x720p59.94/p50, 1920x1080i59.94/i50 3G : 1920x1080p23.98/p24/p25/p29.97/p30, <コンボジット(CVBS)/ S-Video> SD : 720x480i59.94 (セットアップレベル0IRE / 7.5IRE) 720x576i50,	別表2 ビデオ出力対応フォーマット <HDMI / DVI-D> SD : 720x480i59.94/i60, 720x576i50, 720x480p59.94/p60, 720x576p50, HD : 1280x720p59.94/p60/p50, 1920x1080i59.94/i60/i50, 1920x1080p23.98/p24/p25/p29.97/p30, 3G : 1920x1080p59.94/p60/p50 <VGA / DVI-A> 1920x1080p60, 1680x1050p60, 1600x1200p60 S D : 720x480i59.94/i60, 720x576i50, 720x480p59.94/p60, 720x576p50, H D : 1280x720p59.94/p60/p50, 1920x1080i59.94/i60/i50, 1920x1080p23.98/p24/p25/p29.97/p30, 3 G : 1920x1080p59.94/p60/p50 VESA : 1680x1050p60, 1600x1200p60, 1440x900p60, 1400x1050p60, 1366x768p60, 1280x1024p60, 1280x960p60, 1280x800p60, 1280x720p60, 1024x768p60, 800x600p60, 640x480p60
--	---

■ FAQ

Q. 映像が出ない

A: ビデオ入力はSDI / HDMIから選択可能です。設定が正しいことをご確認ください。

またHDMI入元にHDCP信号で保護されたビデオ信号が入力された場合、HDMI LEDが緑点滅し、映像は出力されません。本機はHDCP信号に対応しておりません。